

ニコニコ箱・米山奨学金・ロータリー財団報告

【ニコニコ箱】

【配偶者誕生日御祝】 鍋屋昌明
卓話の機会を与えて頂き感謝します。(山本 宝)
日頃敬愛する山本宝先生の素晴らしいスピーチ、本当に感銘致しました。(伊藤 島)
山本宝先生の卓話楽しみにしています。(岩崎 新)
欠席が続きました。申し訳ありません。山本宝先生の卓話楽しみです。(岩下春幸)
山本宝先生、卓話ありがとうございました。(浮田慎太郎)
山本宝先生の卓話楽しみです。(宇野良二)
山本宝先生の卓話楽しみにしています。(大森正男)
山本宝先生、卓話ありがとうございました。(尾崎隆伸)
山本宝先生、卓話ありがとうございました。(木下勝元)
山本宝会員、卓話ありがとうございました。(小藤幸男)
今日の山本宝会員の卓話を楽しみにして。(竹内由男)
山本宝先生、卓話ありがとうございました。(登谷大修)
山本宝先生の卓話楽しみです。(橋本泰久)
山本宝先生、卓話ありがとうございました。(平野洋一)
山本宝先生、卓話ありがとうございました。(村中洋祐)
山本宝先生、卓話ありがとうございました。(森川圭造)
山本宝先生、卓話ご苦労様です。お話を楽しみにしております。(横山強志)
山本宝先生の卓話、楽しみにしています。(吉田清二)
山本宝先生、卓話ありがとうございました。(渡邊義信)
久しぶりの例会出席なのに早退で申し訳ありません。(朝倉真博)

前川さん、サンロード北の庄通りに出店ありがとうございます。一緒に頑張りましょう。(油谷啓司)
改めまして、自己紹介させて頂いてます。よろしくお願ひします。(天谷智宏)
いわゆる「三角地帯」再開準備組合設立を心よりお慶び申し上げます。貴事業の益々のご隆盛を心よりお祈り申し上げます。(伊井彌州雄)
秋が深まっていく9月。沢山学んでいきたいです。(杉本正一)
すみません。途中退席させていただきます。(竹原和行)
9月11日の情報交歓会、たくさんの参加申込みありがとうございます。楽しみにしております。(土肥正彦)
すみません。本日早退します。(早川信之)
納涼例会楽しかったです。(松田将裕)
美人の横に座りました。(吉岡正巳)
各 君

【米山奨学特別寄付金】

宇野良二・小藤幸男・清水盛伸・林 洋三・平野洋一・宮崎為夫
山本宝先生卓話ありがとうございました。(清水則明)
各 君

【ロータリー財団増進特別寄付金】

小藤幸男
城戸さんに今度お世話になります。(朝倉真博)
役に立つお話ありがとうございました。(城戸利枝)
同級生の山本宝先生、卓話ありがとうございました。(齊藤英夫)
城戸さんの隣に座ることが出来ましたので。(清水嗣能)
藤本さんに作って頂いた私の事務所のホームページを東京のIT企業の経営に誉めて頂きました。(野村直之)
宮崎パストガバナーに敬意を表して。(平野洋一)
本日も楽しいロータリーです。(宮崎茂和)
各 君

【寄付金の状況】

	8月31日分	累計	目標
ニコニコ箱	61,000円	714,000円	3,200,000円
米山奨学金	14,000円	877,000円	2,270,000円
ロータリー財団	16,000円	1,341,980円	2,987,000円

ありがとうございました。

ビジター受付

- 9月 8日(金) 福井西 バードグリーンホテル 正面玄関口
- 9月 12日(火) 福井南 織協ビル1F正面玄関
- 9月 13日(水) 福井北 ザ・グランユアーズフクイ 1階正面玄関 事務局(敦賀市東洋町1-1 プラザ萬象)
- 9月 14日(木) 敦賀西 三国観光ホテルフロント 事務局(鯖江市本町3-2-12)
- 9月 15日(金) 三国 武生商工会館1階 事務局(敦賀市東洋町1-1 プラザ萬象)
- 9月 15日(金) 鯖江
- 9月 19日(火) 武生
- 9月 21日(木) 敦賀西
- 9月 22日(金) 福井あじさい 休 会
- 9月 25日(月) 丸岡 事務局入口 18:00-18:30 (坂井市丸岡町一本田福所 22-24-3 東角建設 2F)
- 9月 27日(水) 福井北 ザ・グランユアーズフクイ 1階正面玄関
- 9月 28日(木) 武生府中 JA越前たけふ会館 豊穰殿入口
- 9月 28日(木) 福井水仙 福井パレスホテル1F 18:00-18:30
- 9月 29日(金) 福井あじさい ホテルリバージュアケボノ



ROTARY CLUB of FUKUI

R.I. District 2650 2017-2018 Weekly Bulletin 2017年 9月 7日 第2344号(創刊2500号)



ロータリー: 変化をもたらす

R.I.会員 アイアンライズリー R.I.第2650地区ガバナー 田中 誠二

福井ロータリークラブ会報

2017-2018 R.I.テーマ:変化をもたらす 地区スローガン:愛着と誇り

理 事	監 事	役員補佐
会長 平野 洋一	副会長・会長エレクト 渡邊 義信	直前会長 佐々木知也
幹事 村中 洋祐	会計 浅井 正勝	会場監督 上田 祐広
クラブ奉仕 清川 卓二	職業奉仕 大森 正男	社会奉仕 藤本 潤一
国際奉仕 伊井彌州雄	青少年奉仕 前川小百合	ロータリー財団 城戸 利枝
監事 藤井 健夫	監事 片岡 正明	副幹事 森川 圭造
副会計 朝倉 真博	副会場監督 油谷 啓司	副会場監督 市橋 信孝

本日の例会 2017年 9月 7日 第3295回

- 12時30分 開会点鐘 会長挨拶
 栄誉行事
 皆出席御祝/ 清水正一 (7年)、清水嗣能(5年)、清水則明(3年)、谷崎由美子(3年)、大門博也(1年)
 在籍御祝/ 佐々木輝明(5年)
 誕生日御祝/ 木瀬雅博、清水正一、北島 恬、藤井健夫、加藤幹夫、伊藤 島、登谷大修、高木義秀、清水盛伸、奥村隆司、吉田清二、渡辺和男、伊藤仁一郎、片山加奈子、尾崎隆伸
 配偶者誕生日御祝/ 山本啓史、清水則明、林洋三、平野洋一、村上与司和、萬谷宏治、小林満只、菅原将高、角谷恒彦、江守康昌、浅井正勝
 結婚記念日御祝/ 白江文夫、杉本正一、中島良成、江守康昌、加藤幹夫、石丸敦士、片山加奈子
 委員会報告・幹事報告・その他
 クラブフォーラム (職業奉仕委員会)
 13時30分 閉会点鐘



- 今後の予定
- 9月14日(木) 会員卓話(登谷 大修会員)
 - 9月21日(木) ローターアクトクラブ合同例会
 - 9月28日(木) 会員卓話(千頭和 孝則会員)
 - 10月 5日(木) 栄誉行事/米山奨学生卓話

事務所 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番1号 加藤ビル5階 TEL:0776-25-0633 FAX:0776-24-8622
 例会場 ユアーズホテルフクイ4F TEL:0776-25-3200 例会 毎週木曜日12:30~13:30
 クラブ会報委員会 委員長:谷崎由美子 副委員長:伊藤 彰
 委員:中広 久・佐々木輝明・土屋道照・千頭和孝則・中島康志・角谷恒彦
 ソングリーダー:チーフ:野尻章博 山本啓史・村井 勝・木村憲一・木瀬雅博・吉村千春・渡辺崇嗣
 ホームページ http://www.fukui-rotary.com/ E-mail info@fukui-rotary.com
 創立 昭和25年11月1日(1950年) 承認 昭和25年12月4日(承認NO.7647)

現在会員数
138名

【次回の例会】 2017年 9月 14日(木)

- 会場: ホテルリバージュアケボノ
- 食 事: 11時30分より
- 開会点鐘: 12時45分
- 会員卓話(登谷 大修会員)
- 閉会点鐘: 13時30分

例会報告 2017年 8月31日 第3294回 例会

出席報告	● 現在会員	138名	例 会 修 正 出 席 率	● 8月10日	
	● 出席者	84名		● メークアップ	33名
	● 欠席者	44名		● 欠席者	24名
	● 出席免除者欠席	10名		● 修正出席率	81.7%
	● 今回例会出席率	65.6%			

●メークアップ 宮崎茂和(8/5地区2017-18年度地区ロータリー財団セミナー・8/26地区IM第3組)、岩崎新(8/19地区2017-18年度第1回社会奉仕委員長会議)、伊藤彰(8/26地区クラブ米山奨学委員長会議〈福井ブロック〉)、須賀原和広(8/29福井フェイク)、山井久也・城戸利枝・酒井哲夫・武本一美・市橋信孝・岩下春幸(8/29福井南)、伊藤仁一郎(8/19・20地区青少年交換学生送迎・8/26地区青少年交換2017-18年度受入学生・受入クラブ・学校・ホストファミリー研修会)、木瀬雅博(8/30福井RAC)、木村憲一(9/3地区RLIパートII) 各君

会長挨拶



会長 平野 洋一

本日の卓話は山本 宝会員です。テーマは「出生前診断とおぎゃー献金」についてです。たくさんの子供達が生まれる中には障害を持って生まれる子供もいます。その支援をするのがおぎゃー献金です。皆様のテーブルに募金箱を回しますので、ワンコインでもいいので皆さまの献金をお願い致します。

今年度は子供の貧困についても取り組んでいます。18歳を過ぎて施設を出て自力で生きていかなければいけない子供たちを支援・応援していくプロジェクトです。今年に、ある程度カタチにして次年度にも繋げていけたらと思っております。

さて、先ほど社内での出来事なのですが、社員が奥さんの介護で退職しなければならないという挨拶をしてきました。偶然にも先週も知り合いが、お父さんの介護で会社を辞めるとい話もありました。女性が介護を理由に退職することはありますが、今は男性も介護の為に退職していくということです。介護される方も、する方もこれは大きな問題としてとらえていく必要があります。

年を重ねて会社を辞め、家にこもり、人間関係が希薄になっていくと“人は老いていく”と私は思っております。呆けないためには『教養・教育』が大事だと言われていますが、『今日用がある・今日行くところがある』ということだと思えます。ロータリークラブではたくさんの人と出会い、仲間ができます。仲間と楽しく過ごす、それは将来の自分達の豊かな人生にも繋がっていくことだと思いますので、皆さん一生ロータリアンでいましょう。

インターアクトクラブ“夏”の活動報告

8月31日(木)インターアクトクラブ13名が啓新高等学校の学園祭“煌耀祭”にて、Caféを出店いたしました。売上の一部は大分県豪雨災害の募金として大分RCを通じて被災地に送らせていただきます。

また、今年の24時間テレビに募金活動のボランティアとして参加し、募金の呼びかけをしました。活動を通して、自分達にできることは何かを考えたり、人々の温かさに触れることができました。



カンボジア研修報告



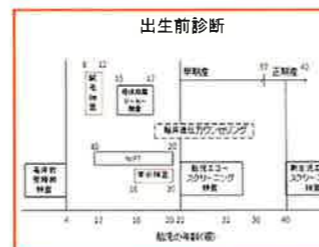
会員卓話



山本 宝会員

演題 「出生前診断とおぎゃー献金について」

- 母体保護法(第14条)
- 「無過失産科医療補償制度」
出生関連の重度脳性麻痺の子、産婦への支援
- 「おぎゃー献金」基金
遺伝病や心身に障害をもつ子供への支援



『少産少子一超高齢社会』は、県内でも定着し、家族のあり様、働き方の多様化とともに、女性が一生に産する子どもの数も年々少なくなっています。

しかし、当院のような生殖・周産期医療の専門病院では、逆に35歳以上(40歳以上も稀ではない)になって初めて妊娠・出産される方、生殖補助医療後の妊娠、合併症を抱えながら出産に至る患者さんが増えています。

高齢になって妊娠した場合、胎児の染色体異常のリスクが高くなるため、必然的に、妊娠の早い時期より、我が子の障害の有無を推定・診断する出生前診断法を求める割合が増えます。

そこで、母体保護法との絡みもありデリケートな一面もありますが、臨床の場で皆様にご紹介できる幾つかの新しい出生前診断法と、その診断結果について、常に夫婦に寄り添い、専門的なエビデンスを提供し、理解を深める努力をしている臨床遺伝カウンセリングの模様についてお話をさせていただきます。

また、この先、どんなに生殖医療や周産期医療の技術が進歩しても、少ないながら、一定の率で生まれる脳に障害をもつ子どもや、重い遺伝病・心身の障害をもって生まれてくる子供達があります。そのような子供達に温かい支援をお願いすべく、この50年余り、産婦人科医は全国的に『おぎゃー献金』活動を展開しています。

今回、私は、与えられた卓話の中で、会員の皆様に、このような活動の背景と実態について簡単にお話しをさせていただき、おぎゃー献金基金についてご理解を賜りたいと思います。どうぞよろしくお祈りします。



会員の皆様からの善意あるご寄付ありがとうございました。「おぎゃー献金」は63,859円集まりました。心より感謝申し上げます。このおぎゃー献金は、福井県産婦人科医師連合会を通じて公益財団法人日母おぎゃー献金基金に送られます。

例会

本日のビジター

(福井東RC)
宮越 洋二様



♪ソングリーダー♪
吉村 千春会員



《本日のお食事》
能登ポークと夏野菜炒めあんかけ丼・
福井麦とろ麵

